



3年生に感謝の気持ちを伝えられるか？

3月に行われる三送会に向けて、さまざまな活動が始まりました。今までお世話になった3年生の先輩方に、感謝の気持ちを伝えることができるでしょうか…。



▲3年生に贈る合唱の学年パート練習

3月6日に、生徒会本部の主催で三送会が行われます。この三送会は、お世話になった3年生へ感謝の気持ちを伝える最後の場になります。その三送会へ向けて、準備が始まりました。まずは3年生へのメッセージカードの作成。一人ひとりが3年生への感謝のメッセージをカードに書きました。このカードは、三送会で3年生に送られ、卒業まで教室に飾ってもらったり、卒業式当日は廊下に飾ってもらったりします。

次は、お花がみでお花を作りました。お花は、当日教室や廊下の装飾に使われます。作るお花は各クラス100個。500枚のお花がみを使い、みんなで協力してお花を作りました。

また、1月の中旬からは、3年生に感謝の気持ちを込めて送る合唱の練習を始めました。各クラスでのパート練習だけでなく、各パート毎に集まり、学年パート練習も行ってきました。学芸委員が中心となって練習を進めていますが、練習を始めたころは、音が取れなかったり、自信がなかったりする人がいて、なかなかうまく練習ができませんでした。しかし、何回か繰り返し練習し、短い時間の中で少しずつ上達してきました。

この三送会は、卒業式には在校生全員が会場には入れないために、1・2・3年生が全員集まる最後の場となります。だから、三送会は、みんなが3年生に感謝の気持ちを伝えるためにも、よい合唱を送りたいですね。そのためには気持ちが大切です。気持ちが入らなければよい合唱はできません。それは、本番はもちろん、練習の時から気持ちを込めなければなりません。また、その三送会を成功させるために、生徒会本部を中心とした実行委員や学級委員が、昼休みや放課後の時間を使って準備をしています。その仲間や、その仲間の思いを大切にしたいです。三送会当日、3年生に感謝の気持ちを伝え、素晴らしい姿を見せて欲しいです。1年生みんなが、3年生を感動させられるよう、頑張ってください。



▲クラスでも、パート練習を



▲6年生が授業を見学

小学校6年生に成長した姿を見せられた？

1月29日(月)、荻野小・鳶尾小・上荻野小の6年生が来校し、中学校見学が行われました。中学校生活の様子を知るために、5時間目の授業を見学しました。知っている6年生や小学校の先生方が次々とやってくるので、いつもとは違う雰囲気でも、何か落ち着かない様子でした。授業見学の後は部活動を見学する予定でしたが、グラウンドの状況が悪く、部活動ができないために、体育館で部長たちが部活の説明をしました。

思い出せば1年前、みなさんもこのように荻中へ見学に来ました。それを考えると、時間が経つのは早いな、と感じました。この日見学に来た小学生が入学するとみなさんは2年生。どんな先輩となっているのか、その姿が楽しみです。

学習もいよいよ1年間のまとめへ

今月の22・23日は学年末テストです。1年間のしめくりとなるこのテストに、みなさんはどの様に臨もうとしていますか。学年末テストは1年間のまとめのテスト。これまでのテストの反省を活かしながら、早めに計画的に家庭学習に取り組み、テストに備えてほしいです。

また、学習も1年間のまとめとなります。今年度のうちに学習への取り組みを改善したり、苦手教科を少しでも理解したりできるようにしてほしいです。2年生の学習は、1年生の学習内容を理解してはじめて理解できることばかりです。2年生の学習で良いスタートを切るためにも、理解できていないところは、先生に聞いたり、プレッブルームに行き、学力ステップアップ支援員さんに教えてもらったりしていきましょう。



▲授業に真剣に取り組む

2月の予定



1日(木) 専門委員会	17日(土)~22日(木) 諸活動停止	23日(金) 学年末テスト (理・国・社・技家)
2日(金) 授業参観・PTA役員選出	19日(月)・20日(火) 学習会	26日(月) 代表委員会
9日(金) 部活動対抗駅伝	22日(木) 学年末テスト (数・英・音・保体)	
12日(月) 建国記念日振替休日		
16日(金) 専門委員会(活動日)		

◆保護者の皆様へ◆

- ◇2/2に今年度最後の授業参観があります。子どもたちが一生懸命学習する姿を是非ご覧いただき、ご家庭であたたかい声をかけていただければと思います。
- ◇また、今学期は三者面談はありません。何か気になるようなことがあれば、遠慮なく担任に声をかけてください。
- ◇今月末は、学年末テストがあります。2/7の学活の時間にテスト範囲表を配り、テストへ向けての学習計画を作ります。学年末と言うことで範囲が広がるのが考えられます。今までの学習の反省を踏まえ、お子様にアドバイスをして頂ければと思います。

